

令和8年6月26日

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」
第114回（通算第193回）定例会 会議録

- ◆日時：令和8年6月16日（火） PM7：05～8：40
- ◆場所：田辺市医師会館 3F 大講堂
- ◆出席者： 23 名 + オンライン 7 名

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：05～20：40】

19：05～ 開 会

19：05～19：10 情報提供
紀南病院主催医療従事者向け研修会（7/28）

19：10～19：45 研 修
「世界初自動 AI 培養ロボット及びヒト・動物の幹細胞培養
上清液エクソソームについて、一部症例案内」
講師：ステムリンク株式会社
執行役員 小川 龍一郎氏

19：45～20：10 意見交換

20：10～20：40 発表・質疑応答

20：40 閉 会

【研修内容】

- ・今日の概要
→幹細胞培養上清液を用いた再生医療の最新動向、製品の特性、臨床応用事例、および関連事業について、担当者から説明をうけた。
- ・ステムリンク株式会社
→本社は東京。幹細胞とエクソソームの研究による新しい治療法の発見を追求し、海外との連携を深め、アジア各国における再生医療の普及と教育に力をいれている。また東京大学、富山大学など産学連携を通じて、エビデンスに基づいた臨床研究を推進し、再生医療の質を高めることを目指している

・提供している製品

→「トリプルエクソソーム」: 脂肪・臍帯・歯髄の3種の幹細胞培養上清を混合した独自製品
「ステミラック」: フリーズドライ化された幹細胞上清液製剤

厚生労働省認定のCPCで製造され、高い安全史を確保している。これらの製品は世界初の自動AI培養ロボットにより、コンタミネーションリスクを低減し安定供給を実現

・効果

→臨床応用では、脳梗塞、脳性麻痺、パーキンソン病、糖尿病、間質性肺炎などの難治性疾患から、AGA・円形脱毛症、しわ・たるみといった美容分野まで、幅広い症例で顕著な効果が報告されている。エクソソームがもつ血管新生促進や細胞活性化の可能性が示唆されている。

・投与方法

→点滴、皮下注射、ネブライザー吸入、点鼻に加え、無針注射器による自己投与や局所投与器など多様なニーズに対応

・その他

→法規制面では、国内では未承認薬扱いであるものの、1万人以上の投与実績で、副作用報告がない。海外での医薬品認証取得を目指す戦略。

【意見交換】

○もう少し聞いてみたいこと

- ・1回の費用はどれくらいか
→2mgで55,000円ぐらいが多い。
- ・まがいものを見極める金額はどれぐらいと思うか？
→数千円とかはやばいとおもうし、10数万円もあやしい。
- ・臍帯や歯髄から取れると聞いたが、安定して供給するためにはどれぐらいの量が必要か？
→米粒一つぐらいでも結構とれる。
- ・継続して打ち続ける必要があるのか？
→そんなことはなく、改善されれば終了。腰痛やひざ痛などは、生活習慣の見直しとともによくなるものもある。
- ・対象年齢と効果のでかたをどう思うか？
→若ければ若いほど効果がある。効果のでかたは感受性にもよる
- ・医薬品になれば、安価になるのでは？
→日本では承認が下りないと思う。海外で認証してもらうことを模索している。認証をうけたものを輸入してもらえたらと考えている。
- ・今後もエビデンスは確認していくのか
→科学的な根拠のための調査は行っていく。安心して使ってもらえるように研究は進めたい
- ・脳機能への作用はあるのか
→アルツハイマー病の患者への点鼻などで脳にも影響があるとわかっている。1週間つかいきりで処方することも。
- ・フリーズドライ以外の方法の検討は
→経済的には高くなってしまいが、安全性を優先している。モットーは「安全性」と「透明性」
- ・脳性まひの子供さんの事例があったが、その事例にお効果があるのか
→処方してみないとどこに効果があるのかわかりにくい。
- ・どういう部分に作用するのか
→どんな小さな変化でも親が改善したとよこんでいる。効果は100%と見てもいいとの医師の言葉も聞かれている。それ以外、美容、うつ、炎症性疾患などなんでもきく。
- ・県内の実績は？
→全国では350~400クリニックで実施。自由診療で県内のクリニックでスタートしたところ。

【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

日時：令和8年7月21日（火） 午後7時～

場所：田辺市医師会館 3F 大講堂

内容：認知症ケア（予定）